

新入荷商品のご紹介



本場結城紬
百二十亀甲詰め
地機（仕立上り）
396000円

百二十亀甲とい
う結城紬の紺の
中でも最高級の
逸品です。通常
は数百万円もす
る逸品ですが、
仕立て上がりの
訳あり品につき
超破格値でお分
けいたします。



博多 半幅帯
77000円

気軽なお出かけにおしゃれな半幅帯です。締め心地もよく手放せなくなる逸品です。締め心地もよ



かわちや
オリジナル草履
30000円

すっきりとした白系の色でまとめ、足元も都会的に。この秋の観劇やお食事会にワンランク上のコーディネートでおしゃれに出かけてみませんか。



印伝 財布
22000円

黒地に赤い漆で葡萄柄を施した印伝の財布です。葡萄の柄は子孫繁栄など縁起の良い柄です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2019年10月号

ごあいさつ



10月から消費税が8%から10%に上がり何となく節約ムードになっていますが、キャッシュレス決済をこれを機に導入してみると、消費税の値上がり分以上にお得をすることが多いようです。自分も先日初めて『ペイペイ』で買い物しましたよ。

11月の連休

11月5日（火）6日（水）

特集 本場結城紬（地機）の魅力



紬の最高峰といえ言わずと知れた本場結城紬。色々と着つくした人が、最後に行きつくのは結城紬といえます。その魅力は何といても、真綿紬の軽くて、ふわりとしたやわらかい肌触りです。どちらかというと裕で着られることが多いですが、その魅力に惚れた方は単衣にも結城紬を着るといいます。

この魅力を生む一番の要因は、

- ・真綿から手でズリ出した手紬糸（無撚糸）を使う
- ・腰で経糸の張力を調整する地機を使用する

ご存知の方も見えると思いますが、本来紬とは生糸にならないクズ繭を開いた真綿から糸をとる真綿糸を使うのですが、ほとんどの紬は経糸は生糸、緯糸は真綿糸または紬糸風に撚られた糸を使っており、現在経糸も緯糸も真綿糸を使う紬は結城紬と士平路紬くらいといわれています。また、上記のように無撚糸を使うことと、腰に巻き付けて織る地機で織ることにより、極力テンションのかからない独特の布が生まれるわけです。さらに、この生地の魅力はまだ奥が深く、洗い張りを数回行うことにより、織るときに付けられた糊気が落ちていき、毛羽立ちがなくなっていくことにより、本来結城紬の持つ生地のポテンシャルが表れてくるといいます。親子三代で着るといわれるのはそのゆえなんですね。大変高価なものですが、あこがれの紬『結城紬』を是非とも一度手に取って下さい。感動すると思います。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539